

# キシラデコール【木材保護塗料塗り(WP)】

＜公共建築工事標準仕様書＞

2017年2月改定

塗 装 工 程					
工 程	種 別		塗 料・その他	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> )	工程間隔 時間
	A種	B種			
1	素地調整	●	●	公共建築工事標準仕様書の素地調整による	
2	下塗り	●	●	キシラデコール ハケ塗り (スプレー塗装不可)	0.06以上 24時間以上
3	上塗り1回目	●	●	キシラデコール ハケ塗り (スプレー塗装不可)	0.06以上 24時間以上
4	上塗り2回目	●	—	キシラデコール ハケ塗り (スプレー塗装不可)	0.04以上 (72時間以上)

1. ● : 実施する工程作業 — : 実施しない  
 2. 工程4 (上塗り2回目) の工程間隔時間は最終養生時間です。

＜公共建築改修工事標準仕様書＞

塗 装 工 程					
工 程	種 別		塗 料・その他	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> )	工程間隔 時間
	A種	B種			
1	下地調整	●	●	塵埃 (じんあい) や汚れなどの付着物の清掃・除去 ぜい弱な既存塗膜の除去	
2	下塗り	●	●	キシラデコール ハケ塗り (スプレー塗装不可)	0.10以上 24時間以上
3	上塗り1回目	●	●	キシラデコール ハケ塗り (スプレー塗装不可)	0.06以上 24時間以上
4	上塗り2回目	●	—	キシラデコール ハケ塗り (スプレー塗装不可)	0.06以上 (72時間以上)

1. ● : 実施する工程作業 — : 実施しない  
 2. 工程4 (上塗り2回目) の工程間隔時間は最終養生時間です。

◇使用上の注意

- ・ 工程間隔時間は、気温20℃、湿度65%、木材含水率18%の条件を示します。
- ・ 以下の場合には乾燥遅延を起こすことがありますので、ご注意ください。  
 湿度が高い場合、低温の場合、塗布量が多すぎる場合、下塗りが未乾燥のうちに重ね塗りした場合、塗料が浸透しにくい木材に塗装した場合、換気が不十分な場合。  
 乾燥が不十分な場合には、降雨などによって塗料が流れ落ちる可能性がありますのでご注意ください。  
 塗装後未乾燥のうちに降雨が予想される場合は、塗装箇所に応じた適切な養生をしてください。

◇参考

- ・ 公共建築工事標準仕様「木材保護塗料塗り (WP)」で使用する場合はキシラデコールの容量 (L) に比重を掛け重量 (kg) 換算してください。  
 (例) 16L (缶) × 0.85 (平均比重) = 13.6kg (比重は色によって若干異なります)
- ・ キシラデコールは、JASS18 M-307 木材保護塗料 (かび抵抗性を含む) 適合品です。  
 (一社) 日本建築学会「建築工事標準仕様書」 国土交通省「公共建築工事標準仕様書」  
 国土交通省「公共建築改修工事標準仕様書」 国土交通省「公共建築木造工事標準仕様書」